

田んぼダム利活用促進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	農林水産部	課名	農村振興課	課長名	本田 照男	
事業主体	市町、土地改良区				事務 区分	■ 自治事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R4 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	7 年度
事業実施方法	補助											
補助率	平地：国定額・国1/2、県1/2 中山間地：国定額・国5.5/10、県4.5/10											
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [4 安心を高める] 政策 [16 防災・治安先進県ふくいの実現]				関連する県の計画等		[流域治水プロジェクト]					
[解決すべき問題・課題] 近年、集中豪雨発生の増加によって全国で大規模な水害が頻発しており、河川改修や治水施設の増強が継続的に実施されているものの、短期間での課題解決に苦慮する状況である。流域全体で行う協働の取組である「流域治水」の一環として、水田の持つ雨水貯留能力を強化する田んぼダムの普及をさらに促進する必要がある。						[問題・課題を表す客観的データ] 令和4年8月3日～5日に発生した大雨の状況 ○24時間雨量：荒井（南越前町）567mm、今庄（南越前町）404.5mm、宇津尾（南越前町）400mm ○住家被害：全壊7棟、半壊72棟、床上浸水84棟、床下浸水159棟 ○激甚災害指定（見込み） ○通行止め：国道8号、北陸自動車道、県管理道路で32箇所						
[事業目的] 河川や水路の水位の急上昇を抑え、下流域の湛水被害、浸水被害のリスクを低減させるため、水田の持つ雨水貯留能力を強化する田んぼダムの利活用を促進することから、田んぼダムに必要な排水施設の設置および溝畔等の補強および排水路の整備を行う。												
[事業内容] 田んぼダムの新規設置 ・対象農用地へ落水柵、流量調整板等の排水施設を設置。 ・田んぼに雨水を貯水するための溝畔や農用地法面等の補強。 ・貯留した雨水を速やかに流下させるための排水路の整備。												
[受益者] 全県民						[想定される受益者数] 約78万人						
前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 スマート田んぼダム実証事業 (実績) 鯖江市舟枝地区で実証事業実施 スマート田んぼダムと通常の田んぼダムを比較 →通常の田んぼダムの推進を決定					関連事業の有無・ 役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 多面的機能支払交付金 (役割分担) 多面的機能支払交付金は地域ぐるみで行う農業施設や農村環境の保全管理活動を支援する制度であり、施設設置後は当交付金を活用した維持管理や啓発活動を進めることができる。				
市町との連携状況	市町などへの補助事業として実施					他県の状況		新潟県で平成14年から田んぼダムによる防災事業を実施				

田んぼダム利活用促進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	農林水産部	課名	農村振興課	課長名	本田 照男		
事業主体	市町、土地改良区				事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業開始年度	R4 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年度)	7 年度
事業実施方法	補助												
補助率	平地：国定額・国1/2、県1/2 中山間地：国定額・国5.5/10、県4.5/10												
区分	事業費		国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等					
予算額	50,000		47,385	2,000		615		農地耕作条件改善事業交付金					
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区分			令和元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	令和5年度予算額の増減理由					
当初予算額の推移						50,000	50,000						
2月現計予算額の推移						50,000							
決算額の推移													
前年度までの 主な増減理由													
[成果指標等の推移]													
区分			令和元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	(目標) 実績									大雨による河川氾濫リスクの低減のため実施するものであり、数値目標の設定はそぐわない。			
活動指標	田んぼダムの実施面積	(目標) 実績				(200) 200	(240)	(740)	(1,200)				国の目標面積80,000ha (R3~R7) 本県の田んぼ面積/全国の田んぼ面積から本県面積を算出
[事業の評価]													
前年度の実績・成果指標等の定量的評価				実績を踏まえた令和5年度の変更点				事業評価					
県内5地区で現在整備中（200ha） 工事完了後、速やかに運用を開始				令和5年度は240haの田んぼダムを整備し、実施面積の拡大を目指す				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額		
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了			
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他			